

留学だより⑨



ナマステー！AFS でインドのパンジャブ州に留学中の井之前です。留学だよりもついに 9 号ですがまだ 12 月の内容を書いていて焦っています。最後までお楽しみください！

1. インドの誕生日パーティー
2. 新しい家族
3. テストが終わった！
4. インドの美容いろいろ

今月はこの 4 本立てでお送りします！

1. インドの誕生日パーティー

留学も半分に差しかかり、人脈も増えたということでもかなり誕生日パーティーやいろいろなお祝いに招待されることが多くなってきました。嬉しい限りです。毎週のように誕生日パーティーに行って、やっぱり日本となんか違う!! と思ったことをシェアしていこうと思います。

まず 1 つ目に誕生日パーティーをすること！日本だと誕生日パーティーなんてするのはせめて小学生までというのが私の常識なのですが、インドだと何歳でもやりたければやるという感じです。インドは家族や友人との距離がとても近く、常に連絡を取りあっています。そのようなこともあり、だいたい平均して 20 人ほどを招いて自分で自分のための誕生日パーティーを行います。もちろん費用は自分で負担していますが。

誕生日パーティーの流れ

- ①みんなが到着するのを待つ(遅刻が前提なことが多い)
- ②写真タイム(インド人は写真がだーい好きで知っている人全員と写真を撮ります)
- ③レクタイム(ビンゴや椅子取りゲームなど)
- ④食事(ビュッフェ形式なことが多い)
- ⑤ケーキ入刀
- ⑥写真タイム再び

これが大体の誕生日パーティーの流れです。時々ご飯の後にインドダンスが入ることがあります。

そして1番クセが強いポイントは、ケーキ入刀です。1曲目は英語のハッピーバースデー、2曲目はヒンディー語のハッピーバースデーを必ず歌います。そして入刀する時はみんなでナイフを持って少しずつ切っていきます。切り終わると、仲のいい人から順に誕生日の人にひとくち大のケーキを食べさせます(たまに顔にクリームをつけることもある)。これはインドだけなのか、はたまた日本以外の国がそうなのか知らないですが、不思議だなあと思いながら毎回、食べさせていました。面白いですね。



2. 新しい家族

3匹の犬、2匹の牛、20羽のニワトリに囲まれながら生きていた私でしたが、今回さらに新しい家族が増えました！それが10匹のうさぎと2匹のガチョウです！そろそろ動物園になりそうですが、、

実は私、大のうさぎ好きで小さい頃は必ずうさぎのふれあいコーナーに行っとうさぎを撫でくりまわしていましたし、私のスクバにはおばんちゅうさぎ(最近流行りのうさぎのキャラクター)の人形がわさわさとついていきます。ホストファミリーにうさぎが加わってとても嬉しいです。10匹のうさぎの中には赤ちゃんのうさぎもいて、とてもとても可愛いです。エサはホストファミリーの畑にあるそこら辺の草を引っっこ抜いてあげるだけなのでとてもSDGsです。うさぎが来てからは毎日うさぎのお世話に行き、畑のお世話も始めました。うさぎの力、恐るべしですね。

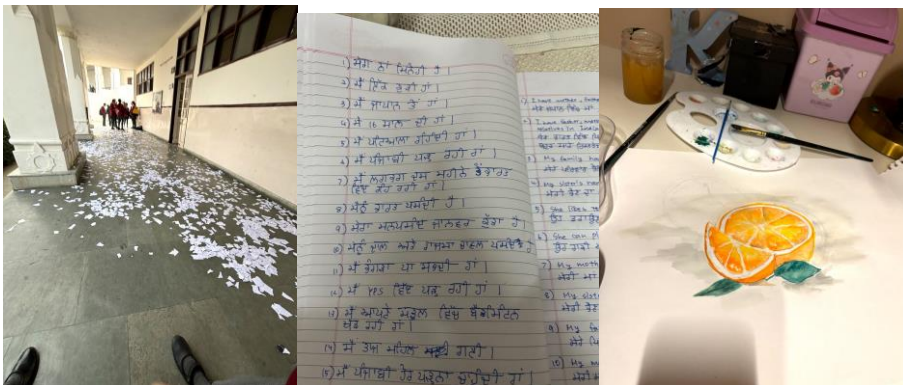


3. テストが終わった！

ついにテストが終わりました！！インドのテストはそれはそれは長期戦で一日に1教科しかやらず、1日おきに休みの日なので2週間以上かかることもあります。1か月の半分以上を受験生のように過ごしていたので、私は何をしにインドに来たのだらうと自問自答を繰り返すこともしばしば。終わった時の開放感は半端ないですね。

インドのテストで面白いのが、毎回テスト用紙やいらないプリントを引きちぎって廊下や学校中にばらまいてしまう大胆さ。もちろん私もテスト用紙は全て粉々にしました。スッキリ！

そしてテストが終わった日はちょうど写真撮影の日でした。私の学校では毎年 Year book というのが配られて、集合写真や学校の活動などについてまとめられた図鑑のようなものが配られます。全員での記念撮影はさすがに気合いが入っていたのでいつもより気持ち高めのポニーテールで参戦しました。来年の Year book(学校で毎年配られる本) が貰えるかは分かりませんが、ビジュ良く写っていますように。



学校が終わると、ホストシスターもテストが終わり開放感に包まれてみんなでショッピングに行きました！私の町でも大きなマーケットでインドのものをたくさん買いました。写真を貼るので、インドを感じてくださいね！



4. インドの美容いろいろ

テストが終わったのでホストマザーとホストシスターと三人でサロンに行きました。一か月に一回の頻度で行くのでびっくりです。今回はインド人のナチュラルビューティーの秘訣を書いていこうと思います。

インドの美容として有名なのがアーユルヴェーダ。約 5000 年前から続くインドの伝統医学だそうです。特徴は、「心・体・魂のバランス」を大切にし、病気を治すだけでなく、健康を保つことを重視していることです。なんだか宗教チックになってしまいましたがインドでは当たり前の日常として行われています。

スキンケア

- ターメリック：美白・殺菌
- ローズウォーター：肌をクールダウン&保湿
- サンダルウッド：にきびや赤みを抑える
- ミルクやハチミツ：しっとり保湿

これらを混ぜた手作りフェイスパックを使う人も多いです。日本だと安く韓国のフェイスパックが手に入りますが、インドではかなり高価なので手作りでも十分効果のあるものを使っています。学校では友達の手作りフェイスパックのレシピを教えてもらいました。

ヘアケア

インドでの美の基準の一つとして健康的なつやのある長い髪があげられます。そのためヘアケアにはかなりこだわりがある人も多いです。

- アムラ（インドグースベリー）：髪にツヤと強さを与える
- ブリングラジ：抜け毛予防、白髪対策
- ココナッツオイル：乾燥対策、頭皮の健康に

多くの人が週に 1～2 回ヘアオイルマッサージをしています。

糸脱毛（スレッディング）に挑戦

インドで人気の美容法「スレッディング（Threading）」を体験しました。これは、細いコットンの糸を使って眉毛や顔のうぶ毛を抜く方法で、インドや中東、南アジアではとても一般的です。

友達もほとんどが 1 か月に 2 回など定期的に行っているようで、日常のお手入れのひとつのようです。

施術は、糸を口と指で引っ張ってピンと張り、ねじった部分を肌に当ててシュッと動かすことで毛を抜いていきます。見ているととてもシンプルに見えますが、実際は熟練の技術が必要なようで、左右対称の美しい形に整えてくれます。ワックスや毛抜きと比べて肌への負担が少なく、細かい産毛までしっかり抜けるのが特徴です。

でも本当に痛くて、初めてやった時は痛すぎて心の中で唸っていましたが、終わったあとは眉のラインがすっきりして、顔全体がパツと見えるので眉毛の偉大さを感じることが出来ます。料金は日本円だと 100 円くらいで、とてもお手頃です。

日本では剃ったりすると言うとめっちゃくちゃ驚かれました。眉毛で広がる文化の違いがあるとはびっくりです。

インドのメイクアップについて

やっぱりインドの高校生も外見が気になるお年頃。学校でメイクアップは校則で禁止されていますが、よく話すことがありました。インドの女性たちは、特別な日には華やかに、日常ではナチュラルにというスタイルでメイクを楽しんでいるというのがイメージです。

また、地域や宗教によって少しずつスタイルが違いますが、共通しているのは「目元をしっかり強調するメイク」が人気です。インド人の目は二重がとても綺麗でまつ毛も長いので見ていて惚れ惚れしますね。

1. アイメイクが主役

インドのメイクはアイライナーやカジャル (Kajal) を使った目元のメイクがメインになります。カジャルは昔から目の保護にも使われてきた黒いアイライナーのようなもので、目のふちにくっきり入れると、一気に印象的になります。

まつ毛にはマスカラもしっかりつけて、目を大きく見せるのがポイント。パーティーや結婚式などでは、ラメ入りのアイシャドウを使って、さらに華やかに仕上げます。私もインドダンスの発表の時にやってもらいましたが、さすがにメイクに目が負けて友達のように華やかにすることは難しかったです。

2. リップが濃い！

リップは、赤やピンクなどいかにも塗っています!! という色が多いのが印象です。でも、学校では無理なので、Laneige やニベアなどのリップを使っている女子が多いですね。

3. 肌はナチュラル

インドでは素肌感を残すナチュラルな人が多いなと思いました。それ以前にみんな肌がきれい！インドは暑い地域も多く、汗に強いコスメが人気だそうです。

4. 伝統的なアクセント「ビンディ」

おでこにつけるビンディ（赤い点やキラキラのシール）も、メイクの一部として使われることがあります。